

# あんげろす

## ゴーマリンゲンの教会

5年前、特別研究休暇中、5ヶ月ほど南西ドイツのシュヴァーベン地方にあるゴーマリンゲンという村に住んだことがある。この村がおもいがけずシュヴァーベン敬虔主義の中心地だということはほどなくわかった。牧師の紹介でマンツさんという元ギムナジウムの教師夫妻と親しくなり、ゴーマリンゲン村の宗教的風土や教会の活動についていろいろと教えてもらうことができた。この村の教会は教会を維持発展させるためにじつにさまざまな試みをしている。たとえば青年の青年による青年のための礼拝もそのひとつだ。この礼拝では牧師もGパンで説教をする。ドイツでおそらくもっとも保守的な地域のひとつであるこの村でさえもこれほどの努力をしているのである。旧来のスタイルを変えられない教会が閉鎖されていくのはあたりまえと言えるのかもしれない。

鶴殿博喜



第37号

2005.6.